

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	サンケン電気株式会社	事業所名	本社				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	貨物輸送事業者から車両輸送時のCO2排出量を報告を受け、トンキロ法により二酸化炭素排出量の把握し、最適な出荷方法等の改善を図っている。			○	○	○
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	本社の物流管理課にて運輸協力会社、指定貨物業者等と連絡会議等を通じて情報を共有し、最適配送、物流合理化等のルール化などにより、CO2削減に向けた取組を検討している。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (01) 貨物輸送事業者に対する法令上提出の義務がある運輸部門の二酸化炭素排出量削減に係る計画の提出確認	貨物輸送事業者から車両輸送時のCO2排出量を報告を受け、トンキロ法により二酸化炭素排出量の把握を継続する。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	選定に当たり、ISO14001の取得等設定確認。 取引先に当社の環境関連要求事項を伝達する手順を定め、当社の環境保全活動に対する取引先の理解と協力を得ている。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ----- ()	大手物流業者と提携し、物流部門の合理化、高効率化を図っている。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	商品の梱包方法をストレッチフィルムからOPPテープに変更し、省資源化を継続。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	同一方面客先への積み合わせにおいて、積載率を極力高めるように努めている。	○	○	○
04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	同一方面客先への積み合わせ中継を実施(関西、四国、九州方面等)	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	特に自動車関連顧客に関しては、ジャスト・イン・タイムに則して最適配送を行っている。	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送車両の待ち時間の削減	自動車関連顧客に関しては、ジャスト・イン・タイムに則して最適配送を行っている。	○	○	○
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ----- ()	ミルク・ラン方式の一部検討。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ----- (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請	HV車等への入替えを指定運輸会社へ要請。	—	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ----- (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	指定運輸業者等へテレマティクス機器の導入を助言。(※テレマティクス…ドライブレコーダーと連携し、急加速・急発進、スピード超過をセンサーで検知。ドライバーへの即時警告と運転情報をメモリーカードへ記録し、エコドライブ指導を行う)	—	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (03) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施</p>	<p>指定運輸業者等へテレマティクス機器の導入を助言し、効果測定結果を報告する仕組みを検討。</p>	-	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組</p>	<p>県条例等の構内掲示、業者への周知を図っている。</p>	○	○	○
<p>08 サードパーティーロジスティクスの活用 ()</p>	<p>大手物流業者と提携している。</p>	○	○	○
<p>09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()</p>	<p>大手物流業者と提携する中で、自動車輸送と比較してより環境に対する負荷が少ない大量輸送機関である鉄道も考慮。電子部品業界の物流網に合理的に参画する様に(モーダルシフトも含め)検討中。</p>	-	-	○
<p>10 ICTを活用した自動車排出温室効果ガスの削減 ()</p>	<p>ドライブレコーダーに「テレマティクス」機能を併せ持つ車載システムを活用したエコドライブ支援を推進している。(※テレマティクス…ドライブレコーダーと連携し、急加速・急発進、スピード超過をセンサーで検知。ドライバーへの即時警告と運転情報をメモリーカードへ記録し、エコドライブ指導を行う)</p>	○	○	○